

令和2年度関西原子力懇談会学術振興奨学金 募集要項

関西原子力懇談会は、関西を中心とする地域において原子力・放射線の利用や安全性向上に貢献する研究がより一層振興することを目的とし、本年度も学術振興奨学金を募集いたします。応募いただいた研究計画を審査・選考して、優れた研究に奨学金を支給いたします。

1. 給付額	最大50万円/年度 ※複数年度継続希望の場合、最長3年度とし、前年度末に提出して頂いた研究成果・進捗状況報告書について審議し、継続の採否を検討いたします。
2. 研究分野	原子力・放射線の利用や安全性向上に貢献する研究（廃炉に関する研究を含む）
3. 応募資格	関西を中心とする地域内の大学、高等専門学校に在籍する研究者（ただし昨年度、当奨学金を受給されていた研究者は除きます。） ※ここでいう「関西を中心とする地域」は、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、及び福井県を含みます。 ※ここでいう「研究者」は、教授、准教授、講師、助教、客員教授等の教員、及び任期付常勤研究員を含みます。
4. 募集件数	5件程度
5. 応募期間	令和2年1月14日(火)から2月12日(水)まで（必着）
6. 応募用紙	応募用紙（様式1、様式2）は、弊会のホームページからダウンロードしてご利用下さい。（ http://www.kangenkon.org/ ） 別途必要な場合は、送付先の電子メールアドレス・所属・氏名・連絡先（電話番号・FAX）を明記して、事務局まで電子メールにてご請求下さい。
7. 応募方法	応募用紙で下記書類を作成の上、事務局まで電子メールにてご提出下さい。 （具体的な作成・提出方法を、別紙に示します。） ① 学術振興奨学金 申込書(様式1) ② 学術振興奨学金 研究計画書(様式2)
8. 選考方法	上記提出書類に基づき、学識経験者による選考委員会において選考いたします。
9. 結果通知	令和2年3月末までに、各応募者に採否を通知いたします。
10. 給付方法とその時期	令和2年5月を目途に所属大学を通じて奨学寄附金として支給します。なお、継続支給の場合、次年度以降も同様とします。
11. 研究成果等の報告	令和3年3月末までに研究成果・進捗状況報告をお願いいたします。（様式3） なお、継続支給の場合、次年度以降も同様とします。 ※報告書式（様式3）は、弊会のホームページからダウンロードしてご利用下さい。 （ http://www.kangenkon.org/ ）
12. 個人情報の取扱いについて	※学術振興奨学金申込書に記載された個人情報は、弊会において奨学寄附金選考業務のために利用し、他の目的に使用することは一切ありません。 ※採用された場合は、弊会が発行する機関誌に氏名、所属及び研究題目を公表いたしますので、予めご了承下さい。